

令和6年能登半島地震における人的支援について

令和6年能登半島地震により被災した方々を支援するため、埼玉県では県内市町村と連携し、1月8日から応援職員を派遣しています。

第5次派遣に引き続いて、次のとおり応援職員（第6次派遣）を派遣しました。

12日午前中に、滞在拠点となる富山県高岡市内に到着し、当日午後から現地での業務に当たります。

1 派遣期間及び人数

令和6年2月12日（月曜日）から2月19日（月曜日）まで
20名

内訳 県職員6名（うち9日出発1名、本日出発5名）
市町村職員14名

（川口市、行田市、本庄市、上尾市、和光市、久喜市、富士見市、
坂戸市、吉川市、白岡市、三芳町、鳩山町、神川町、宮代町各1名）

2 派遣場所

石川県七尾市

3 活動内容

- ・ 避難所運営支援業務
- ・ 罹災証明書発行支援業務

（参考）埼玉県のこれまでの対応状況

埼玉県防災ポータルサイト

「令和6年能登半島地震への埼玉県の対応状況について」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/119/2024010401.html>